

相談や交流の場 地域子育て支援センター



市では、子育ての不安や悩みを相談したり、保護者同士が交流したりできる地域子育て支援センターを9か所設置しています。各センターの場所や催しは本誌21ページ、開放時間は市庁をご覧ください。



住んでいる地域に関わらず、このセンターでも乳幼児と保護者が気軽に利用できます。時間内の出入りも自由なので、都合に合わせて出掛けることができます。

また、一部のセンターは、土曜日
も開放しています。

【詳細】子ども総合相談センター
☎26・5500

どんなことができるの？

スタッフに育児相談ができる他、絵本やおもちゃを備えたプレイルームがあり、子供が自由に遊ぶことができます。スタッフによる手遊びや読み聞かせの時間を設けているセンターもあります。

また、子供の発達や病気に関する講座、妊婦向け・父親向けの講座、季節の催しなども行っています。



中井あゆ美さん

地域子育て支援センター「ぱれっと」のセンター長の中井あゆ美さんにお話を聞きました。

「センターでは、子供の食事や睡眠、言葉や発達に関するさまざまな相談を受け付け、助言や継続的な見守りをしています。また、センターで出会ったお母さん同士が自然に親しくなって、経験を話し合う様子も見られます。利用者スタッフ全員で子供を見守り、成長を喜び合える関係をつくっていきたいですね。育児や家事に追われる中で、通いやすいセンターを利用し、息抜きをしてほしいです」。

気軽に遊びに来てください

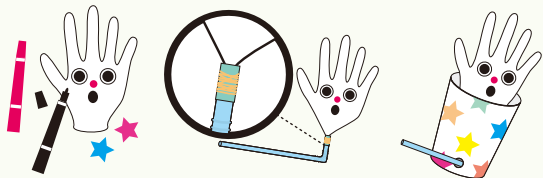
①「ぱれっと」では手遊びや読み聞かせの時間も

家で作ってみよう！ ふわふわ カップ

作り方

材料 紙コップ、曲がるストロー、ポリエチレンの手袋、油性マジック、シール、セロハンテープ、輪ゴム

- ①手袋に絵を描いたり、シールを貼ったりする
- ②テープや輪ゴムで、手袋をストローに付ける
- ③紙コップに穴を開けて、ストローを内側から通す
- ④ストローを吹いて遊ぶ



お父さんも積極的に参加中

一部のセンターでは、乳幼児と父親対象の催しも開催。散歩や工作など、普段の遊びにも取り入れられる内容で、多くの方が参加しています。



①地域子育て支援センター「いずみ」